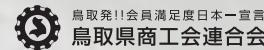


商工会だより

令和7年4月

臨時号



鹿野城跡公園 ©鳥取県

時代の変化に適応し、小規模事業者支援の持続的な強化と拡充に取り組みます

鳥取県商工会連合会 会長 馬野慎一郎



厳しい冬が終わり、爽やかな春の季節を商工会関係者の皆様と迎えられたこと大変うれしく思います。

我が国経済は、製造業の国内回帰による設備投資拡大、エネルギー価格上昇や物価高、大幅な賃上げ等によって、長いティフレ構造から抜け出す時代の潮流にあります。一方で鳥取県内の多くの小規模事業者を取り巻く経営環境は、それら「物価高」や「賃上げ」に加えて、少子高齢化、人口減少、経営者の高齢化と後継者不足、さらには人材不足、深刻な雇用難といった、非常に厳しい状況にあります。これらは生産性向上や黒字化にむけた経営改善の取組の支障となるだけでなく、DX化やGX対応など新しい社会要請はもとより、販路開拓やマーケティングといった通常の経営課題への対応においても極めて難しい状況に直面しているといえます。

このような中で、本会の行う経営支援は、「自走化」を旗印として小規模事業者の経営課題や経営目標を共有しながら伴走型支援を徹底していくこととしており、それによって様々な環境変化に対応した経営改善や経営体質の強化がなされるよう積極的に取り組んでまいります。

具体的には、「環境変化に対応した体質強化支援の推進」「中山間地域の事業承継創業支援の推進」「経営発達支援計画・経営力再構築伴走支援の推進」「新たな需要開拓に寄与する事業の推進」及び「黒字体质に向けた資金繰り支援」を実施してまいります。「とつとり今から備える事業承継コンソーシアム」参画により事業承継支援を強化し、「第3期経営発達支援計画」の策定により地域行政と連携した経営支援を推進し、また本年度ピークを迎える「コロナ融資据え置き期間終期」への対応も着実に行なうなど、小規模事業者に寄り添った経営支援を重点的に実施してまいります。

また、中小企業・小規模事業者の良き相談者であるべき商工会は、これら時代の変化に適応し、今後も支援体制を維持・拡充するため、果断な組織改革に取り組まねばなりません。新たに「第2期商工会ビジョン（2026）」を策定し、商工会組織のあり方を協議し方向づけしていくこととしております。そのなかで商工会組織の財政体質の強化と業務体制の効率化を図り、経営支援専門員等支援人材の確保と能力向上実現を目指してまいります。

地域経済振興では、「鳥取のみなみロード」のナショナルサイクルルート指定を目指し、引き続き県内における多様なアドベンチャーツーリズム推進に伴う移住型創業支援や内外誘客力の向上を図ってまいります。厳しい地域経済環境に加えて、国内政治と国際情勢とともに不透明さや予見困難性が高まっているなかではありますが、鳥取県商工会組織が一枚岩となり、中期的視点を持って令和7年度の取組を推進してまいりますので、会員皆様を始め関係各位には変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

主要事業計画

抜粋

鳥取県商工会は、伴走型経営支援の積極的推進と商工会サイクルツーリズムを核とした地域振興事業をはじめ、中小・小規模事業者の経営支援と地域の産業振興支援に関わるさまざまな事業を継続して実施します。

経営支援機能の強化と産業振興の推進

小規模事業者の経営体質強化と 自走化に向けた伴走型支援の積極的推進

- 環境変化に対応した体質強化支援の推進
 - 中山間地域の事業承継・創業支援の推進
 - 経営発達支援計画の推進
 - 新たな需要開拓に寄与する事業の推進
 - 黒字体质に向けた資金繰り支援
- （経営力再構築伴走支援の推進）

地域経済振興の推進

- 商工会サイクルツーリズム事業
- 青年部員事業所の需要創出・事業継続に向けた取組の推進
- 県下18女性部「おもてなし交流事業」の推進

組織力強化と人材育成

第一期商工会ビジョンの策定

- 第一期商工会ビジョン策定に向けた協議

人材育成・資質向上支援

- 人材育成基本方針に沿った職員資質向上対策の実施

情報化対策

- 商工会組織統一の情報化対策

組織の強化対策

- 会員増強による組織強化の推進
- 共済推進によるリスク管理・財政力強化
- 商工会組織運営支援等の実施

あなたも家族も
まるごと守る!
頼れる補償の

商工会の福祉共済

毎月ご加入
いただけます!!

大切な、商工会会員の皆さま、だからこそ加入できる特別な制度です!

商工会の会員とその家族、会員の従業員とその家族、商工会・連合会の役職員とその家族であって健康な方が対象となります。
（「病気」の補償および「トータル」「がん」補償・シンプル「がん」補償の場合、健康状態に関する告知義務があります。）

ただし2024年11月1日時点での満年齢が満6歳以上満80歳以下（シニア医療特約・シニアトータル「がん」プラン・シニアシングル「がん」プランでは新規ご加入は満74歳以下）の方に限ります。

「家族」とは…①配偶者、父母、子 ②同居かつ扶養している祖父母・兄弟姉妹・孫 ③配偶者の父母 をいいます。

※万一、商工会からの脱退や退職等により、加入者資格を喪失した場合には、お手数ですが、ご加入の商工会へご連絡くださいますようお願いいたします。

さらに福利厚生も充実!
福祉共済加入者・被共済者の皆様は、自動的に商工会プラチナ保険部の会員になり、「ペネフィット・ステーション」（運営：ペネフィット・ワン）の優待サービスをご利用いただけます！

けが・病気・がんに
しっかり備える

お問い合わせ・資料請求はご加入の商工会まで

※一部の商工会においては取り扱っていない場合があります。

このチラシは福祉共済および東京海上日動火災保険（株）の団体総合生活保険（医療補償基本特約・がん補償基本特約）・総合生活保険（個人賠償責任補償）の概要についてご紹介したものです。
ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ご加入の商工会までお問い合わせください。

取扱代理店：共済シェアドサービス株式会社

東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館12F TEL:03-6268-0771

引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社 担当課：広域法人部法人第一課
東京都千代田区三番町6-4 TEL:03-3515-4147

2024年8月作成 24TC-002637

職員配置表

※並びは経験年数順

鳥取県 商工会連合会	事務局長	藤井 辰美		
	事務局次長	土橋 達也		
	総務部長	田中 秀男	産業支援部長	澤田 裕一
	総務課長	(田中 秀男(兼務))	経営企画課長	(澤田 裕一(兼務))
	係長	草刈 陽子	課長補佐	古田 貴義
	主任	梶田 淳	係長	濱本 直子
	主事	稻村 茂(育)	主事	藏内 博子
	主事	森 陽子	主事	長谷部 仁信
	主事	山内 典子	主事	伊田 文佳
	主事	田村 志穂	(事業関係) 嘱託 (派)	小谷 香
	主事	岡島 智穂	嘱託 (派)	岸添 ルミ子
	主事補	伊藤 哲也	よろず拠点 嘱託 (派)	清水 愛
	嘱託 (SV)	進木 幸恵(中部C)	嘱託 (派)	岸本 昌枝

<退職者	3月31日付>	谷田 香里 (大山町商工会)	奥田 知子 (鳥取市西商工会)	石川 和友 (夢浦町商工会)	前田 幸広 (中部センター)
		田中 芳枝 (鳥取市南商工会)	福本 宮枝 (大山町商工会)	山本 幸恵 (鳥取市東商工会)	中谷 信子 (鳥取市南商工会)
<採用者	4月 1日付>	佐々木 文汰 (鳥取市西商工会)	中嶋 和宏 (鳥取市西商工会)	井平 亜也華 (湯梨浜町商工会)	藏本 美加 (湯梨浜町商工会)
		励波 修平 (夢浦町商工会)	松田 夏紀 (米子吉津商工会)	牧田 知穂美 (伯耆町商工会)	渡邊 三八子 (日南町商工会)
		伊田 立佳 (隠岐商工会)	岡本 まゆみ (琴浦町商工会)		

鳥取県産業未来共創事業のご案内

事業区分	補助上限	補助対象経費
新たな企業価値創造型 ※経営力向上計画(国)の認定が必要	最大200万円 (24か月以内) 補助率:1/2	FS調査費、新商品(役務)開発費 人材育成費、販路開拓費 設備・新技術導入費
生産性向上・新技術導入推進型 ※経営力向上計画(国)の認定が必要	最大500万円 (24か月以内) 補助率:1/2	経営基盤整備費、人材育成費 販路開拓費 設備・新技術導入費
経営革新型 ※経営革新計画(中小企業等経営強化法)の承認が必要	最大1,000万円 (36か月以内) 重点分野は1,500万円 補助率:1/2	FS調査費、新商品(役務)開発費 人材育成費、販路開拓費 設備導入費
事業承継促進型	最大200万円 (12か月以内) 補助率:1/2	事業承継手続費 マーケティング調査費 設備導入・改修費、広告宣伝費

新たな企業価値創造型、生産性向上・新技術導入推進型

事業計画等の
申請期限(予定)

第1回 令和7年 5月15日(木)

第2回 令和7年 8月15日(金)

第3回 令和7年 11月14日(金)

第4回 令和8年 1月15日(木)

経営革新型、事業承継促進型

事業計画の申請・補助金申請とも隨時募集です。申請を検討される場合は、お早めに最寄りの商工会までご相談ください。

県内3会場で「合同政経講演会」を開催

みやくぼ大作氏(全国連地域経済再生本部長)を招へい

3月6日、7日の両日にわたり、とりぎん文化会館など県内3会場において、本会、壮青年部、県青連、県女性連そして県職協の5者共同による合同政経講演会を開催しました。講師に全国商工会連合会地域経済再生本部長で、全國商工会壮青年部連合会長の宮窪大作(みやくぼだいさく)氏を招き、「地域(ふるさと・人・土地)を創る」と題して講演をいただきました。3会場合わせて約250名の参加者がおり、激動する経済環境のなかで翻弄される地域の小規模事業者、衰退する地域社会と経済をいかにして再生していくのか、宮窪氏が商工会活動、青年部活動そして地域活動のなかで挑戦し続けた実体験と、そのなかで生まれる人々との絆の大切さを熱く語っていただきました。日本の宝は「人」だと断じる宮窪氏は、現況の極めて厳しい人手不足・雇用難に対して、ひきこもり等社会参加に向けて支援を必要とする方に焦点をあて、その活躍の場を商工会がコーディネート、マッチングすることで解決解消することができる等、具体的なアイデアを紹介しながら、商工会の存在価値を高めその機能を最大限活用することが地域の再生につながっていくことを説かれました。



みやくぼ氏講演の様子(中部会場)



参加者との集合写真(東部会場)

訂正とお詫び

商工会だより3月号8ページ 入会企業の声の事業所電話番号に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。(正)事業所名 Sプランニング 電話番号 090-9069-0362